



第6回 全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会

2021年6月6日(日) 埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷南側
 主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 (一社)埼玉県自転車競技連盟
 協賛：(公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社
 株式会社パールイズミ WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社
 後援：国土交通省利根川上流河川事務所 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会



Communiqué.02-1

2019年6月1日

チーフコミッサー 古賀 岳文

1. スタート間隔について

- 大会要項記載の特別規則では、「原則として 30 秒間隔」としているが、**女子とクラス 1 およびクラス 1 相当と本連盟が認める選手は「1 分間隔」でスタートするものとする。**各自スタート時刻を確認のうえ、遅れない様に準備すること。

2. レース中の車両走行について

- コースは道路幅員が狭いため、四輪車は原則として走行出来ない。(救護車等が走る可能性は有り)
- チームカーの伴走は出来ない。
- 違反行為の観察はモータバイク審判員が適宜走行して行う。

3. ゴミ投棄の禁止について

- 例年、コース脇へのボトル、食料、包装紙等のゴミのポイ捨てが散見されるが、回収が困難な場面も多々あり、こうした行為が今後の会場借用に支障をきたす可能性もある。これらゴミのポイ捨てに関して一切厳禁とする。
- **上記に反するボトル、食料、包装紙などの廃棄には、3000 円/件のペナルティーを科すものとする。**
- その他、大会中に発生したゴミについても、各自で必ず持ち帰ること。

4. 無線通信装置の使用

- レース中の競技者との無線通信その他の遠隔通信は禁止とする。

5. 指定 P I T 設置場所について

- 本大会のコース内に指定 P I T を以下の通り男女とも 2 か所ずつ設ける。**各指定 PIT には各チーム 2 名までが待機できる。女子の競技開始前までに各指定 PIT までのコース上の移動を完了すること。**
- **女子については次の 2 か所とする。**ともにプログラムの指定 PIT 設置場所の地図を参照のこと。

指定 PIT① 羽生スカイ公園そば (141 km地点)

指定 PIT③ 女子折り返し地点 (147 km地点) 女子個人ロード TT のみ

尚、指定 PIT③は女子選手が全員折返し次第、閉鎖撤収する。競技役員と立哨員は続けて行われる男子競技での折り返し地点（指定 PIT②）へ移動するので、各校チーム関係者も速やかに一緒に移動すること。その場にとどまることは許されない。（指定 PIT③は、専用の空き地等が確保されているわけではなく、コース内に作る予定であるため） また、すでに男子選手がスタートしているので、男子選手との接触等を避けるため、指定 PIT②へコース内を徒歩で移動することは禁ずる。徒歩の場合は、コースをいったん出て、コース外堤防上のサイクリング道路を利用すること。指定 PIT③からスタート地点に戻る者については、コース内を徒歩もしくは自転車で移動することは禁ずる。コースを出て、コース外の堤防上のサイクリング道路などを利用すること

- **男子については次の 2 か所とする。**ともにプログラムの指定 PIT 設置場所の地図を参照のこと。

指定 PIT① 羽生スカイ公園そば (141 km地点)

指定 PIT② 男子折り返し地点 (150 km地点) 男子個人ロード TT のみ

尚、指定 PIT②については女子選手が全員折返しを終了し、競技役員・立哨員が配置されるまで開設しない。

- 各 P I T に学連より前後の代輪を用意するが、交換は選手自身が自ら行うこと。 **また、各校にて用意した代車・代輪は、この 2 か所の P I T 内においてのみ、交換を認める。**その他の地点におけるチームからの代車・代輪の交換は認められない。
- 各指定 PIT への移動は、自転車もしくは徒歩で行うこと。また、競技時間中のコース上の移動は上記の女子の指定 PIT③から男子の指定 PIT②までの自転車での移動を除き、禁ずる。トイレへの移動の際はコース外に出て、堤防上のサイクリング道路などを利用すること。チーム車両による移動は一切認めない。（本コース内へのチーム車両の進入は、競技中、競技時間以外にかかわらず一切認めない）
- 各指定 PIT でのゴミは、各校各チームで必ず責任をもって持ち帰ること。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>





第6回 全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会

2021年6月6日(日) 埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷南側

主催：日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 (一社)埼玉県自転車競技連盟
協賛：(公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社
株式会社パールイズミ WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社
後援：国土交通省利根川上流河川事務所 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会

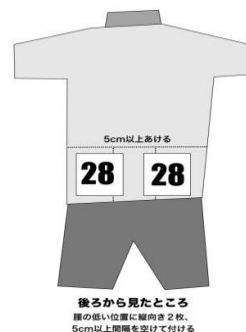


Communiqué.02-2

6. ゼッケン・フレームプレートの取付け

- 本大会では、ゼッケン2枚(右図) + フレームプレートの着用を義務づける。ゼッケンの付け方は右図のようにつけること。なお、**ゼッケンとゼッケンの間は最低5cm以上空けること。**
- ゼッケンとフレームプレートの返却は必要ない。
- フレームプレートは、**フレーム前部中央につけることを原則**とする。中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、右側につけること。
- フレーム前部に取り付けることが不可能な場合、シートピラーに取付けることを認めるが、脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定すること。

ゼッケンの間は5cm以上



5. バイクチェック・サインシート

- 選手は、自転車・ヘルメットを持参してそれぞれの**出走15分前までにバイク・インスペクション**を受けること。但し、選手はマスクを着用し、決められた間隔をあけて順番を待つこと。
- 自転車器材については基本的に選手本人が取り扱うものとし、審判は自転車器材等には触らないことを基本とする。
- 出走サインは行わない。
- 正当な理由なく前項の規定を履行できない選手は、参加することは出来ない。

6. 映像ユニット等の取付けについて

- 映像ユニット等を自転車に付加して走行することは原則許可しますが、JCF競技規則第16条 3.(2)d)⑤ 規定を順守することを前提とします。また、映像の所有権について、本大会レース中に撮られたものは、原則、日本学生自転車競技連盟に帰属するものとします。

◎注意！

- スタートから約8km地点～約10km地点 (コース上の距離表示で142km 地点付近～144km 地点付近/東北道をくぐる手前)のコース上に、道路管理者により減速ハンプ(こぶ/添付写真参照)が設置されています。この地点を走行する際にはハンドルを取られる可能性がありますので、スピードを調整する等の対策を講じて、落車・パンクに気を付けてください。
- 減速ハンプ固定用の金具が出ている可能性があります。主催者において可能な養生は施しますが、タイヤが乗り上げるとパンクする可能性があります。
- 他選手、審判車両と衝突を防止するため、ハンプを避けるために対向車線へ出ることは絶対にしないでください。
- この減速ハンプに起因する落車等のトラブルがあった場合でも、レース結果は考慮されません。

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>





第6回 全日本学生選手権個人ロードタイムトライアル自転車競技大会

2021年6月6日(日) 埼玉県加須市・羽生市 利根川上流河川敷南側

主催： 日本学生自転車競技連盟 共催：(公財)日本自転車競技連盟 (一社)埼玉県自転車競技連盟
協賛：(公社)全国競輪施行者協議会 (一社)日本競輪選手会 井上ゴム工業株式会社
株式会社パールイズミ WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS) セイコータイムクリエーション株式会社
後援：国土交通省利根川上流河川事務所 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会



Communiqué.02-3



以 上

レースの結果はホームページでも公開しています。 <http://jjcf.info/>

